

平成22年度 主要事業

季節の風を感じ、人に優しく
快適生活を築くまちづくり

防災灯及び避難施設案内標識設置事
業

公共施設省エネ・グリーン化推進事
業

住宅用太陽光発電設備設置助成事業

地域活力基盤創造交付金事業

公共施設耐震化等事業

安心とぬくもりを感じ、人を
育て文化を創るまちづくり

夢フライ特国際交流事業

地域コミュニティ・スカイフェスタ推
進事業

町史編纂事業

乳幼児医療費助成

子ども手当 2億6,021万円

子育て支援事業 1,736万円

適応指導教室事業 425万円

活力と輝き、参加と交流の
まちづくり

夢フライ特国際交流事業 602万円

地域コミュニティ・スカイフェスタ推
進事業 897万円

町史編纂事業 1,424万円

後期高齢者医療事業会計 平成22年度決算額

歳入：1億2,398万円 岁出：1億2,258万円

平成20年度から、高齢者の方が安心して医療を受け
続けられるように、若い世代を含めてみんなが支え合う後
期高齢者医療制度が導入されました。

健康で自立した生活を送ることは、みなさまの「健康寿
命」を延ばすとともに、医療費の節減にもつながります。
普段から病気予防や健康づくりを心がけ、いつまでも、は
つらつとした暮らしを楽しみましょう。

年間一人あたりの医療費は、830,474円です。

国民健康保険事業会計 平成22年度決算額

歳入：15億7,055万円 岁出：14億7,609万円

加入者のみなさまでお金を出し合って、病気やけがに備
える「助け合い制度」が国民健康保険制度です。

平成22年度の給付額は、前年度から一般で6.9%減、退
職で10.1%減となりました。

自分の健康を守るために、年1回の健診を受け、健康
状態を知り生活習慣を見直しましょう。その結果、自分
らしい生活を送れるだけでなく、医療費の増加を防ぐこと
にもつながります。

年間一人あたりの医療費は、

●一般被保険者 244,524円

●退職被保険者 402,077円

介護保険事業会計 平成22年度決算額

歳入：9億3,269万円 岁出：8億5,989万円

介護保険制度は「社会全体で介護を支える」という理念
のもとに、平成12年4月からスタートしました。

平成18年度からは、高齢者の生活・人生を尊重し、で
きる限り自立した生活が営めるよう支援する「地域支援事
業」がスタートし、その拠点となる「地域包括支援センター」
が設置されました。

平成22年度の介護サービス利用状況は、前年度の給付
額に対して、施設サービスが3.6%減、在宅サービスが
8.6%増、給付額全体で2.5%の増となっています。

松茂町の介護給付費は、全国的に見ても高い水準にあり、
事業運営は大変厳しい財政状況となっておりますが、みな

さま一人ひとりが安心して高齢化社会を迎えることができ
るよう、今後ともご理解とご協力をお願いします。

公共下水道事業会計 平成22年度決算額

歳入：4億2,286万円 岁出：4億2,048万円

生活雑排水をきれいな水にして再び自然に戻す「下水道」
は、美しい自然を守り、快適な暮らしを支える重要な施設
です。

松茂町の流域関連公共下水道事業は、平成22年度には、
管渠延長4,145m下水道工事を実施し、下水道併用地域を
拡大しました。現在は豊岡、長原、 笹木野、 豊中、 住吉、
満穂、 豊久地区の一部において供用開始をしております。

接続促進助成金制度等をご活用いただき、下水道への接
続にみなさまのご理解とご協力をお願いします。

農業集落排水事業会計 平成22年度決算額

歳入：1億74万円 岁出：1億16万円

農業集落排水事業は、旧吉野川北岸の長岸地区・中喜来
地区・北川向地区において供用中です。公共下水道と同様に、
生活雑排水をきれいな水にして、再び自然に戻すための
地域の「下水道」です。

接続者の増加により、対象地域の水路等の水質も改善さ
れつつありますが、一戸でも多くの家庭が農業集落排水に接
続していただけることが非常に重要となっております。

みなさまのご理解とご協力をお願いします。

水道事業会計 平成22年度決算額

歳入：2億9,629万円 岁出：2億4,984万円

(建設改良工事等に要する費用は含まれておりません。)

松茂町上水道事業は、地方公営企業であり独立採算制の
趣旨に沿って運営しています。

平成22年度の総配水量は2,529,263m³で、1日の最大配
水量は7,958m³、1日平均配水量は6,929m³でした。また、
使用料金の対象となる有収水量は2,358,532m³で、有収率
93.2%でした。

今後、水道課では浄水施設の更新・拡張事業を予定して
あります。引き続き、町民のみなさまへ安全で良質な水の
安定供給を図り、健全な事業運営に努めます。

国有提供施設等所在市町村
助成交付金 1億5,221万円 2.7%

地方債 2,710万円 0.5%

財産収入等
(臨海型廃棄物最終処分場対策事業費)
5,760万円 1.0%

県支出金 3億2,885万円 5.9%

依存財源 18億7,070万円 33.3%

歳入合計 56億
1,465万円

自主財源 37億4,395万円 66.7%

町税 27億4,073万円 48.8%

分担金・負担金 7,274万円 1.3%

使用料・手数料 1億4,370万円 2.6%

利子割交付金 1,101万円 0.2%

地方譲与税 7,342万円 1.3%

寄附金 633万円 0.1%

財産収入 1,276万円 0.2%

歳出合計 55億
159万円

人件費 8億3,848万円 15.2%

義務的経費 18億867万円 32.9%

扶助費 6億2,951万円 11.5%

公債費 3億4,068万円 6.2%

投資的経費 5億4,831万円 10.0%

普通建設事業費 5億4,831万円 10.0%

物件費 13億1,719万円 23.9%

その他の経費 31億4,461万円 57.1%

維持補修費 4,784万円 0.9%

補助費等 4億4,518万円 8.1%

積立金 6億4,588万円 11.7%

歳出合計 55億
159万円

議会費 5,518円 1.5%

総務費 66,094円 18.3%

民生費 76,326円 21.2%

衛生費 34,447円 9.6%

農林水産業費 7,937円 2.2%

商工費 2,418円 0.7%

土木費 31,898円 8.9%

消防費 16,594円 4.6%

教育費 57,958円 16.1%

公債費 22,493円 6.2%

諸支出金 38,439円 10.7%

災害復旧費 0円 0.0%

たばこ税 1億1,276万円 4.2%

特別土地保有税 0円 0.0%

平成22年度 松茂町の 家計簿 〔決算〕

平成22年度の一般会計決算の状況に
ついて説明します。

歳入総額
56億1,465万円

歳出総額
55億159万円

歳入総額は、前年度より約1億5千万
円の増額、歳出総額は、前年度より約2
億2千万円の増額となりました。

平成22年度の主要な事業は次ペー
ジのとおりです。

松茂町の財政も年々硬直化しつつあ
り、平成22年度は景気後退の影響もあり、
町税が約1億円の減額となり、特に
固定資産税は約9千万円の減額とな
りました。今後も、より一層の健全な財政
運営に努めて「人が元気・暮らしのが安
心・未来を広げる まつしげ」の実現に
向かって取り組んでいきます。

町税の内訳 27億4,073万円

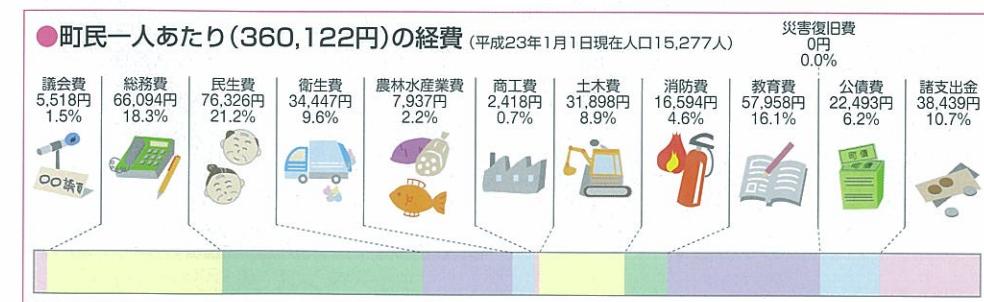
町民税 9億2,358万円 33.7%

固定資産税 16億7,299万円 61.0%

軽自動車税 3,140万円 1.1%

たばこ税 1億1,276万円 4.2%

特別土地保有税 0円 0.0%



町民一人あたり(360,122円)の経費 (平成23年1月1日現在人口15,277人)